

# 令和3年度特定廃棄物埋立処分事業に係る モニタリング調査結果の概要

令和4年10月21日  
福島県生活環境部  
中間貯蔵・除染対策課

# 調査概要

## ○調査期間

➤ 令和3年6月～令和4年2月

## ○調査地点等

調査地点	調査対象	地点数	調査項目(回数)		
			空間線量率	放射能濃度	有害物質等濃度
特定廃棄物埋立 処分施設	空間線量率	4	2	—	—
	大気浮遊じん	2	—	2	—
	地下水	1	—	1	1
	浸出水原水	1	—	1	—
	処理水	1	—	1	1
	放流水	1	—	1	1
固型化処理施設	空間線量率	8	2	—	—
	大気浮遊じん	2	—	2	—
	地下水	4	—	2	—
	雨水排水	4	—	2	—
六反田川	河川水・底質	1	—	2	2
合計		29	24	30	5

# 調査結果

## ○空間線量率

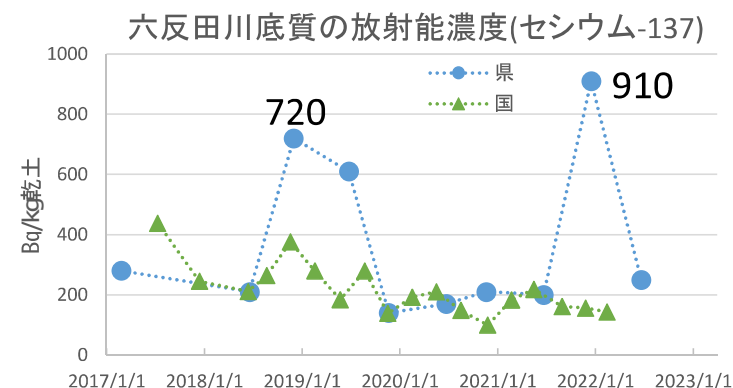
- ▶ 特定廃棄物埋立処分施設の埋立地の周囲及び固型化処理施設の敷地境界について、前年度の県の測定結果及び環境省の測定結果と同程度だった。

特定廃棄物埋立処分施設 (μSv/h)	
<福島県>	<環境省>
0.14 ~ 0.27	0.13 ~ 0.25
-----	
前年度結果	0.15 ~ 0.26    0.09 ~ 0.24

固型化処理施設 (μSv/h)	
<福島県>	<環境省>
0.07 ~ 0.13	0.04 ~ 0.14
-----	
前年度結果	0.08 ~ 0.14    0.05 ~ 0.16

## ○放射能濃度

- ▶ 特定廃棄物埋立処分・固型化施設の放流先河川の底質を除く、9対象については、前年度の県の測定結果及び環境省の測定結果と同程度だった。
- ▶ 放流先河川の底質については、六反田川で2018年12月調査と同程度の比較的高い値だった。推定される原因等は次頁のとおり。



## ○有害物質等濃度

- ▶ 特定廃棄物埋立処分施設の放流水等について、放射性物質汚染対処特措法における基準等の超過は無かった。

# 放流先河川の底質調査地点の周辺状況確認結果について

## ○調査結果

- 底質採取地点の上流部の土手に、周辺斜面からの雨水の流路があることが判明し、その流路の土壌の放射能濃度を測定したところ比較的高い値だった。
- R3.12.17に採取した河川の底質には、この流路の土壌が流入していた可能性が考えられる。



R3.6.22 試料採取時

調査対象	調査日	放射能濃度 (Bq/kg乾)	性状
①六反田川底質	R3.6.22	200	砂
	R3.12.17	910	砂・泥
	R4.6.22	250	砂
②流路の土壌	R4.6.22	3800	泥

## ○今後の対応

- 六反田川の調査地点について、特定廃棄物埋立処分施設の影響を適切に確認できる場所を再設定することとしたい。